

第24回日本心臓リハビリテーション学会 学術集会で発表

2018年7月14日から15日に横浜で開催されました「第24回日本心臓リハビリテーション学会学術集会」に横家正樹医師、石橋貴久彦療法士、吉田雅志療法士、萩野勝也療法士、伊藤里香看護師、田邊剛史療法士が参加および発表をさせていただきました。

今回の発表を通して、全国の病院・介護施設・健康増進施設などの多職種の方々と討論する機会を得ることができました。

他病院のスタッフの方とお話することで、当院の課題や今後の展望を見つめ直すことができたと思います。

また、チームで行う「包括的アプローチの重要性」や「終末期ケア」など、今後の高齢化社会で生じる問題点についても考えていく必要があると感じる学会でした。

これからも心臓リハビリテーションチームの成熟度の向上や心不全外来の質の向上、当院のチームから地域へ広げていけるように精進したいと思います。

(リハビリテーション科 田邊剛史)

